

平成16年度事業報告・収支決算及び 平成17年度事業計画・収支予算のお知らせ

平成17年3月29日に開催されました第90回通常総会において、平成16年度事業報告等が承認されました。以下にその概要をお知らせします。

I. 平成16年度事業報告(H16.3.1~H17.2.28)

(1) 総括

平成16年度の本会活動としては前年度の7項目の活動方針；(①次世代を支える人材の育成 ②新しい研究課題の発信 一両部門の連携の強化 ③国際的に通用する活動 ④学術雑誌とりわけISIJ Internationalの充実とステイタスの向上 ⑤異業種・他学会との交流・連携の強化 ⑥会員増強 ⑦環境関連分野への取組みの強化)に加え、新たに会長から出された「協会活動における課題認識」にて取り上げられた①協会活動の基本への対応、②国際化、③産学連携(大学の鉄離れ抑制)、④協会事務局の業務見直し、⑤その他(資金の効率的運用)を踏まえ、事業活動を行なった。また、本年度は15年度に策定された中期財務計画(平成16~18年度)の初年度の計画目標を達成した。

1. 環境関連分野への取組みの強化

平成16年4月に3フォーラムより構成される環境・エネルギー工学部会が発足し、活発な活動が展開された。

2. 人材の育成

鉄鋼工学セミナーのカリキュラム見直しを行い、特定専門技術のレベルアップを目的とした専科「強化機構」を新たに開講した。JABEE(日本技術者教育認定機構)による技術者教育プログラム認定制度の材料及び材料関連分野の審査認定に審査チームを派遣する等、幹事学協会として中核的役割を果たした。

3. 新しい研究課題の発信 一両部門の連携強化一

担当理事と部会長との懇談会などを通じて、両部会の活性化および産学連携強化の活動を行なった。その結果、合同セミナー、シンポジウム等を両部会で共同企画し、実施した。

4. 国際的に通用する活動

第10回日本・中国鉄鋼学術会議開催(H16.11.18,19、千葉)を開催した。

5. 学術雑誌の充実

「鉄と鋼」、「ISIJ International」とともに特集号発行等により内容の充実に努めた。前者については「鉄と鋼」今後のあり方WG活動を行い、各種の活性化策を決めた。後者については論文の投稿数および掲載数が前年に引き続き増加した。

6. 異業種・他学会との交流

秋季講演大会において、日本金属学会との共同セッションを前年度に続きチタン・チタン合金分野で開催した。また、中国金属学会との連携強化に今後取組むこととした。

「材料と設計」と「材料と機能」の2分野で異業種交流セミナーを開催し、分野の異なる研究者・技術者との交流を深めた。

7. 協会活動の活性化

会員減少、講演大会発表件数減少、「鉄と鋼」投稿論文減少に歯止めをかけるため、減少原因の分析を行い、協会活動の原点を見直し、対策を講じた。その結果、会員数については増加傾向が認められた。

8. 創立90周年記念事業

本会は2005年2月に創立90周年を迎えた。これを記念して国際・国内シンポジウムを3月下旬に実施し、会報「ふえらむ」特集号を発行することなどを決定した。

9. 日本金属学会との統合検討の開始

両会合同の統合検討委員会を設置し統合に向けての具体的検討に着手した。

10. 鉄鋼研究助成の拡充

大学の鉄離れを防止するために、さらなる学への助成が必要との認識に立ち、協会活動および、職員業務の見直しによる助成資金の捻出と新たな助成策の検討を開始した。

(2) 総合企画・共通分野の事業

1. 助成事業

鉄鋼研究振興助成で4200万円を51名に支給、次世代鉄鋼奨学助成で300万円を2名に支給、戦略的研究制度3件に1667万円を支給。日向方斉メモリアル国際会議は「Asia Steel'06」[2006.5.9-11開催]の会議を助成対象とした。なお、鉄鋼研究振興助成は、今年から非会員も申請可能とし、広報活動も強化したため、102件の応募があった。特定分野も設置し、今年のテーマは「環境・安心・安全」とした。また、「顔の見える」研究助成制度とするため、会長・副会長、理事メンバーと鉄鋼研究振興助成受給者との懇談会を行った。

2. 育成事業

①鉄鋼工学セミナーのカリキュラムを基礎分野により重点を置いたプログラムに編成し直し、重複や無駄のないプログラムとすべく見直しを行った。②特定専門技術のレベルアップを目的とした専科「強化機構専科」を試行的に開講し、来年度よりプログラムを拡大して制度として立ち上げることとした(担当：鉄鋼工学セミナーWG)。③第4版鉄鋼便覧がほぼ完売した。

3. JABEE技術者教育認定

技術者教育プログラム認定制度の材料および材料関連分野の認定・審査に審査チームを派遣し、幹事学会として本分野の中心になって活動した。また、教育機関への個別相談(コンサルタント)業務を開始した。

4. 90周年記念事業

H17年2月6日にむかえる創立90周年を記念して、以下の事業の準備を進めた。①会報「ふえらむ」90周年特集号(H17.4号)の発行、②日本鉄鋼協会90年史の発行(H17.3)、③安心・安全をテーマにした国内シンポジウムの開催(H17.3.28)、④世界の鉄鋼技術首脳が鉄の未来を語る国際シンポジウムの開催(H17.3.28)、⑤Asia Steel'06に海外から参加する若手支援(2006.5)

5. 「鉄と鋼」今後のあり方検討WG

「鉄と鋼」の投稿数減少を受け、会員アンケートなどを基に対応策を討議した。その結果、①学会部門の活動の活性化(産学共同して企画・実行・評価・広報を強化等)、②協会4雑誌と育成部門による活動の活性化、③「鉄と鋼」の内容充実(特集号の企画、技術報告等)を第7回理事会に答申した。

6. 協会ケーススタディWG

「学への助成」の一層の充実の必要性が理事会にて提案されたので、企画運営委員会にWGを設置して検討を始めた。WGでは必要な資金捻出のために、協会事業と事務局業務の見直し、および「学への助成」策についての提言を行う。

7. 交流拡大WG

アジア、特に中国との関係強化が理事会にて提案されたので、WGを設置して検討した。8月に日本の大学・研究機関の38名にアンケートを実施し、中国との交流状況を調査。11月に幕張で中国金属学会幹部とWG代表が打合せを行い、今後交流を強化することで基本的に合意。次回は、H17.4中国で会談する。

(3) 学会部門の事業

1. 学術部会

・6学術部会に加えて新たに「環境・エネルギー工学部会」が創設され、各部会フォーラム、自主フォーラム等を中心に活動を推進した。各種シンポジウム、セミナー等が多数開催され、外部への活発な情報発信が行われた。

・ニュースレター等による部会活動等の紹介が活発に行われ、協会ホームページの活用を含め、各種情報がタイムリーに会員へ伝達された。

2. 論文誌

・和文論文誌「鉄と鋼」(約3,000部/月)および欧文論文誌「ISIJ International」(約1,700部/月)を発行し、昨年度とほぼ同水準を維持した。

・「鉄と鋼」を創刊号から国立情報学研究所(NII)の電子図書館サービスへ掲載し、閲覧可能とした。

・投稿規定を改訂(平成17年度1月実施)し、投稿にあたっての規制(①著者の会員制限、②和文誌と欧文誌の相互転載、③和文誌の頁制限)を緩和した。

・生産技術部門技術部会に対し「鉄と鋼」への投稿を要請し、今後、部会大会での優秀賞受賞者に投稿を勧誘することとした。

3. 講演大会

・第147回春季講演大会(東京工業大学)は1,333名、第148回秋季講演大会(秋田大学)では1,219名の参加登録があった。

・部会、フォーラム等が企画・主催したシンポジウムも多数併催され、大会の充実に寄与した。

・秋季大会における国際セッションでは、4セッション、38件(外国人11名)の英語による講演があった。

・金属学会との共同セッション「チタン・チタン合金」「超微細粒組織制御の基礎」を開催した。

・学生ポスターセッションには、春秋あわせて83件の応募があった。

・秋季大会から全会場で講演発表のPCプロジェクター化を実施した。

4. 研究審議WG・研究活動

各学術部会に必要に応じ研究審議WGを設置し、8件の新規研究会テーマについて検討した。

5. 国際会議

・Asia Steel 2006、ICSTI'06、EPM 2006、GALVATECH 2007、高温酸化・高温腐食国際シンポジウムの開催準備を開始した。

(4)生産技術部門の事業

1. 産学交流・技術課題創出活動の強化

担当理事の統括による、技術部会の活性化および学術部会との産学連携強化活動の継続

・担当理事と部会長との懇談会による活動方針の決定

・合同セミナー、シンポジウム等学術部会との共同企画実施

2. 鉄鋼需要拡大関連調査

鉄鋼需要拡大調査活動の一環として継続中の「薄板建築・建材」に関する調査検討を推進し、研究会発足を提案した結果、H17年度より研究会として活動することを決定(薄板建築・建材WG)

3. 国際交流

- ①第10回日本・中国鉄鋼学術会議開催(H16.11.18,19、千葉)
- ②第12回日本・ドイツセミナー開催のための組織委員会発足(委員長：九工大 向井楠宏)
- ③第7回日本・ノルディック諸国シンポジウム開催のための組織委員会発足(委員長：東大 前田正史)

4. 創立90周年記念事業

ISIJ 90国際シンポジウム実行委員会でシンポジウムの企画、準備

5. 分野横断研究

「自動車用材料」検討部会第IV期発足

6. 受託事業等

- ①物質・材料研究機構からの「安全率・許容応力の合理的設定」第4期調査を受託
- ②物質・材料研究機構からの「高温圧力容器用Fitness-For-Serviceに関する調査」第3期をJPVRC材料部会に高温強度基準値検討委員会を設置し、受託

7. その他

休眠していた次世代街区フォーラム検討部会を解散

II. 平成16年度収支決算

平成16年度 収支計算書総括表

		全 会 計					内部取引消去	合 計
費 目		一 般 会 計 (A)	別 途 資 金 会 計		小計(B)+(C) (D)	補助金等事業会計 (E)	小 計 (A)+(D)+(E)	(F)
			特別資金(B)	積立金等(C)				
収入の部	会 費 収 入	500,077,534	0	0	0	0	500,077,534	500,077,534
	事 業 収 入	126,618,655	0	0	0	0	126,618,655	126,618,655
	補助金等収入	0	0	0	0	13,332,311	13,332,311	13,332,311
	分担金収入	0	0	0	0	952,390	952,390	952,390
	寄付金収入	0	1,090,074	0	1,090,074	0	1,090,074	1,090,074
	利子収入	334,569	19,281,854	1,216,127	20,497,981	101	20,832,651	20,832,651
	雑収入	3,681,943	0	0	0	26,670	3,708,613	3,708,613
	長期性預金等収入	0	424,914	11,122,176	11,547,090	0	11,547,090	11,547,090
	繰入金収入	35,817,734	52,361,898	22,698,704	75,060,602	0	110,878,336	△ 110,878,336
	当期収入合計(a)	666,530,435	73,158,740	35,037,007	108,195,747	14,311,472	789,037,654	△ 110,878,336
前期繰越収支差額	52,071,438	-305,998	1,080,178	774,180	13,540,838	66,386,456	66,386,456	
収入合計(b)	718,601,873	72,852,742	36,117,185	108,969,927	27,852,310	855,424,110	△ 110,878,336	
支出の部	事業費	586,865,728	0	0	0	13,849,083	600,714,811	600,714,811
	管理費	24,812,092	0	2,082,000	2,082,000	3,278,124	30,172,216	30,172,216
	固定資産取得支出	1,765,500	0	0	0	0	1,765,500	1,765,500
	長期性預金等支出	0	48,288,886	22,188,987	70,477,873	0	70,477,873	70,477,873
	繰出金支出	73,694,701	23,498,145	10,612,365	34,110,510	3,073,125	110,878,336	△ 110,878,336
	予備費	0	0	0	0	0	0	0
	当期支出合計(c)	687,138,021	71,787,031	34,883,352	106,670,383	20,200,332	814,008,736	△ 110,878,336
	当期収支差額(a-c)	-20,607,586	1,371,709	153,655	1,525,364	-5,888,860	-24,971,082	-24,971,082
	次期繰越収支差額(b-c)	31,463,852	1,065,711	1,233,833	2,299,544	7,651,978	41,415,374	41,415,374

平成16年度 正味財産増減計算書総括表

科 目		全 会 計					合 計 (G)+(K)+(M)=(N)
		一 般 会 計 (G)	別 途 資 金 会 計		小計(H)+(J) (K)	補助金等事業会計 (M)	
			特別資金(H)	積立金等(J)			
増 の加 部	資 産 増 加 額	4,251,670	54,255,679	23,241,772	77,497,451	0	81,749,121
	負 債 減 少 額	0	0	2,034,400	2,034,400	0	2,034,400
	増 加 額 合 計	4,251,670	54,255,679	25,276,172	79,531,851	0	83,783,521
減 の少 部	資 産 減 少 額	29,587,585	926,198	12,021,306	12,947,504	5,888,860	48,423,949
	負 債 増 加 額	0	0	16,171,170	16,171,170	0	16,171,170
	減 少 額 合 計	29,587,585	926,198	28,192,476	29,118,674	5,888,860	64,595,119
当期正味財産増加額		-25,335,915	53,329,481	-2,916,304	50,413,177	-5,888,860	19,188,402
前期繰越正味財産額		149,409,394	1,223,287,616	250,373,139	1,473,660,755	13,540,838	1,636,610,987
期末正味財産合計額		124,073,479	1,276,617,097	247,456,835	1,524,073,932	7,651,978	1,655,799,389

平成16年度 貸借対照表総括表

科 目		全 会 計					合 計 (P)+(S)+(T)=(U)
		一 般 会 計 (P)	別 途 資 金 会 計		小計 (Q)+(R) (S)	補助金等事業会計 (T)	
			特別資金 (Q)	積立金等 (R)			
資産 の 部 負 の債 部 正 味 の財 部産	流 動 資 産	188,569,048	1,800,571	1,233,833	3,034,404	9,752,831	201,356,283
	固 定 資 産	50,416,678	1,275,551,386	433,148,542	1,708,699,928	0	1,759,116,606
	資産の部合計	238,985,726	1,277,351,957	434,382,375	1,711,734,332	9,752,831	1,960,472,889
	負 流 動 負 債	114,912,247	734,860	0	734,860	2,100,853	117,747,960
	固 定 負 債	0	0	186,925,540	186,925,540	0	186,925,540
	負債の部合計	114,912,247	734,860	186,925,540	187,660,400	2,100,853	304,673,500
	前期繰越正味財産額	149,409,394	1,223,287,616	250,373,139	1,473,660,755	13,540,838	1,636,610,987
	当期正味財産増加額	-25,335,915	53,329,481	-2,916,304	50,413,177	-5,888,860	19,188,402
	正味財産の部合計	124,073,479	1,276,617,097	247,456,835	1,524,073,932	7,651,978	1,655,799,389
	負債及び正味財産合計	238,985,726	1,277,351,957	434,382,375	1,711,734,332	9,752,831	1,960,472,889

平成16年度 一般会計収支計算書

科目	補正予算額 (A)	決算額 (A')	増減 (A')-(A)
I 収入の部			
1.入会金・会費収入	498,503,000	500,077,534	1,574,534
入会金	450,000	608,300	158,300
個人会費	81,053,000	80,686,734	-366,266
維持会費	417,000,000	418,782,500	1,782,500
2.事業収入	126,781,000	126,618,655	-162,345
学会部門事業収入	74,655,000	73,341,962	-1,313,038
分譲収入	66,361,000	62,322,241	-4,038,759
補助金収入	0	0	0
受託金収入	0	713,900	713,900
参加費収入	2,943,000	2,322,394	-620,606
その他収入	5,351,000	7,983,427	2,632,427
生産技術部門事業収入	2,502,000	4,795,379	2,293,379
分譲収入	1,603,000	1,346,117	-256,883
参加費収入	595,000	438,102	-156,898
その他収入	304,000	2,707,160	2,707,160
総合企画事業収入	49,624,000	48,481,314	-1,142,686
分譲収入	8,553,000	8,885,070	332,070
補助金収入	0	0	0
受託金収入	0	3,600,000	3,600,000
参加費収入	30,968,000	28,433,671	-2,534,329
その他収入	10,103,000	7,562,573	-2,540,427
3.利子収入	335,000	334,569	-431
利子収入	265,000	263,928	-1,072
基本金利子収入	70,000	70,641	641
4.雑収入	130,000	3,681,943	3,551,943
雑収入	130,000	164,503	34,503
敷金返還収入	0	3,517,440	3,517,440
5.繰入金収入	47,533,000	35,817,734	-11,715,266
当期収入合計 (A)	673,282,000	666,530,435	-6,751,565
前期繰越収支差額	52,071,438	52,071,438	0
収入合計 (B)	725,353,438	718,601,873	-6,751,565
II 支出の部			
1.事業費	626,803,000	586,865,728	-39,937,272
学会部門事業費	290,169,000	275,671,549	-14,497,451
制作費	48,746,000	47,029,317	-1,716,683
印刷費	5,385,000	4,963,827	-421,173
研究費	59,000,000	75,187,000	16,187,000
旅費交通費	16,413,000	20,680,200	4,267,200
その他支出	160,625,000	127,811,205	-32,813,795
生産技術部門事業費	59,801,000	55,322,918	-4,478,082
印刷費	3,066,000	2,566,636	-499,364
研究費	5,000,000	8,150,000	3,150,000
旅費交通費	10,234,000	7,829,677	-2,404,323
その他支出	41,501,000	36,776,605	-4,724,395
総合企画事業費	276,833,000	255,871,261	-20,961,739
制作費	33,140,000	35,046,076	1,906,076
印刷費	15,410,000	6,404,651	-9,005,349
研究費	47,000,000	45,000,000	-2,000,000
旅費交通費	24,654,000	20,224,888	-4,429,112
その他支出	156,629,000	149,195,646	-7,433,354
2.管理費	27,502,000	24,812,092	-2,689,908
人件費	14,982,000	13,976,385	-1,005,615
事務所費等	12,520,000	10,835,707	-1,684,293
事務所管理費	7,227,000	6,588,213	-638,787
旅費交通費	940,000	539,838	-400,162
通信費	381,000	284,012	-96,988
借賃費	198,000	219,552	21,552
修繕費	53,000	50,409	-2,591
消耗品費	625,000	602,776	-22,224
手数料	571,000	545,684	-25,316
団体会費	279,000	218,501	-60,499
租税公課	483,000	401,192	-81,808
研修・渉外費	58,000	9,617	-48,383
会議費	93,000	91,488	-1,512
什器備品費	17,000	0	-17,000
印刷費	20,000	10,722	-9,278
委託費	208,000	207,000	-1,000
雑費	50,000	22,161	-27,839
システム費	1,317,000	1,144,542	-172,458
設備費	0	0	0
3.固定資産取得支出	1,500,000	1,765,500	265,500
固定資産取得支出	1,500,000	1,165,500	-334,500
ソフトウェア購入支出	0	600,000	600,000
4.長期性預金等支出	0	0	0
5.繰出金支出	69,548,438	73,694,701	4,146,263
6.予備費	0	0	0
当期支出合計 (C)	725,353,438	687,138,021	-38,215,417
当期収支差額 (A)-(C)	-52,071,438	-20,607,586	31,463,852
次期繰越収支差額 (B)-(C)	0	31,463,852	31,463,852

平成16年度 別途資金会計収支計算書

科 目		特 別 資 金					平成16年度決算	平成16年度予算	特別資金
		表彰事業 資金 (13,403万円)	西山・白石・ 湯川記念資金 (13,000万円)	日向万幸学術 振興資金 (6,000万円)	外島健吉 記念資金 (10,000万円)	鉄鋼研究 振興資金 (63,500万円)	特別資金合計 (B) (105,903万円)	特別資金合計 (補正) (B')	H16決算-H16予算 (補正) (B) - (B')
収入の部	受託金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	分租金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄付金収入	0	1,090,074	0	0	0	1,090,074	0	1,090,074
	利子収入	1,429,427	2,896,207	978,355	24,402	13,953,463	19,281,854	18,416,000	865,854
	貸付金利子収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	利子収入	1,429,427	2,896,207	978,355	24,402	13,953,463	19,281,854	18,416,000	865,854
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期性預金等収入	253,269	0	171,645	0	0	424,914	3,453,445	-3,028,531
	学会部門事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
	生産技術部門事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
	記念講座費	0	31,409	0	0	0	31,409	0	31,409
	外島事業出版費	0	0	0	819,150	0	819,150	403,000	416,150
	総合企画事業費	0	31,409	0	819,150	0	850,559	403,000	447,559
	共通費	0	0	0	0	50,145,438	50,145,438	50,145,438	0
	繰入金収入	0	0	0	0	1,365,901	1,365,901	0	1,365,901
繰入金収入	0	31,409	0	819,150	51,511,339	52,361,898	50,548,438	1,813,460	
当期収入合計	1,682,696	4,017,690	1,150,000	843,552	65,464,802	73,158,740	72,417,883	740,857	
前期繰越収支差額	0	-414,445	0	0	108,447	-305,998	-305,998	0	
収入合計	1,682,696	3,603,245	1,150,000	843,552	65,573,249	72,852,742	72,111,885	740,857	
支出の部	調査・研究費	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
	退職金	0	0	0	0	0	0	0	0
	次世代)解散分配金	0	0	0	0	0	0	0	0
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期性預金等支出	0	1,059,074	0	830,624	46,399,188	48,288,886	46,453,885	1,835,001
	学会部門事業費	0	0	0	0	6,670,000	6,670,000	6,670,000	0
	生産技術部門事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
	表彰費	1,136,931	130,101	0	0	0	1,267,032	1,421,000	-153,968
	研究助成金	500,000	0	500,000	0	12,030,000	13,030,000	13,530,000	-500,000
	支部委託費	0	1,311,885	0	0	0	1,311,885	1,400,000	-88,115
	浅田記念文庫	765,194	0	0	0	0	765,194	1,000,000	-234,806
	記念講座費	0	454,034	0	0	0	454,034	1,637,000	-1,182,966
	外島事業出版費	0	0	0	0	0	0	0	0
	創立90周年記念	0	0	0	0	0	0	0	0
	交流事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合企画事業費	2,402,125	1,896,020	500,000	0	12,030,000	16,828,145	18,988,000	-2,159,855
	共通費	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他特別会計	0	0	0	0	0	0	0	0
	繰出金支出	2,402,125	1,896,020	500,000	0	18,700,000	23,498,145	25,658,000	-2,159,855
	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期支出合計	2,402,125	2,955,094	500,000	830,624	65,099,188	71,787,031	72,111,885	-324,854
	当期収支差額	-719,429	1,062,596	650,000	12,928	365,614	1,371,709	305,998	1,065,711
	次期繰越収支差額	-719,429	648,151	650,000	12,928	474,061	1,065,711	0	1,065,711

平成16年度 支部収支計算書

収入の部

科 目	合計	北海道	東北	北陸信越	東海	関西	中国・四国	九州
当期収入	基本補助金	2,015,000	265,000	265,000	265,000	280,000	330,000	280,000
	会費補助金	2,238,000	97,000	116,000	71,000	378,000	745,000	289,000
	事業補助金	4,351,000	410,000	270,000	232,000	1,243,000	1,032,000	879,000
	前年度精算額	-567,000	-33,000	-72,000	0	-312,000	19,000	43,000
	本部補助金計	8,037,000	739,000	579,000	568,000	1,589,000	2,126,000	1,491,000
	会費	633,500	0	100,000	20,000	513,500	0	0
	参加費	1,512,170	57,000	0	475,180	212,550	715,940	51,500
	他団体分担金	1,201,611	0	0	702,412	0	0	499,199
	利子収入	1,439	58	0	25	41	988	65
	雑収入	435,074	150,000	8,930	0	41,014	0	235,130
	支部繰入金収入	630,000	0	630,000	0	0	0	0
	事業その他収入計	4,413,794	207,058	738,930	1,197,617	767,105	716,928	51,565
	当期収入合計	12,450,794	946,058	1,317,930	1,765,617	2,356,105	2,842,928	996,565
	前期繰越収支差額	20,011,276	1,668,552	604,314	635,713	4,466,666	5,955,992	4,097,072
	収入合計	32,462,070	2,614,610	1,922,244	2,401,330	6,822,771	8,798,920	5,093,637

支出の部

科 目	合計	北海道	東北	北陸信越	東海	関西	中国・四国	九州
事業費	研究会費	3,487,715	496,780	90,000	459,940	1,103,558	671,760	214,417
	講演会・講習会費	4,292,991	249,081	230,000	1,242,197	136,462	837,000	5,939
	見学会費	279,071	0	152,400	0	27,300	78,371	21,000
	支部創立記念事業費	0	0	0	0	0	0	0
	その他の事業費	154,605	0	15,866	30,472	1,185	106,528	554
	事業費補助対象額	8,214,382	745,861	488,266	1,732,609	1,268,505	1,693,659	241,910
	湯川記念講演会超過額	147,531	44,377	0	97,884	0	0	5,270
	事業費合計	8,361,913	790,238	488,266	1,830,493	1,268,505	1,693,659	247,180
	会議費	898,745	64,280	11,000	139,222	105,130	74,033	403,080
	旅費交通費	434,362	0	26,950	0	35,334	109,793	64,925
	事務費	1,528,581	0	16,583	0	119,340	936,000	456,658
	通信費	355,262	5,050	1,000	0	126,957	51,731	53,458
	印刷費	215,822	0	0	0	23,173	98,248	4,916
	雑費	503,343	21,155	87,706	0	21,698	20,261	46,673
	予備費	242,556	0	0	0	0	0	242,556
	管理費合計	4,178,671	90,485	143,239	139,222	431,632	1,290,066	1,272,266
	当期支出合計	12,540,584	880,723	631,505	1,969,715	1,700,137	2,983,725	1,519,446
当期収支差額		-89,790	65,335	686,425	-204,098	655,968	-140,797	-522,881
	次期繰越収支差額	19,921,486	1,733,887	1,290,739	431,615	5,122,634	5,815,195	3,574,191

平成16年度 支部貸借対照表

科 目	合計	北海道	東北	北陸信越	東海	関西	中国・四国	九州
資産の部合計	20,121,486	1,733,887	1,490,739	431,615	5,122,634	5,815,195	3,574,191	1,953,225
負債の部合計	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0
正味財産の部合計	19,921,486	1,733,887	1,290,739	431,615	5,122,634	5,815,195	3,574,191	1,953,225
負債及び正味財産合計	20,121,486	1,733,887	1,490,739	431,615	5,122,634	5,815,195	3,574,191	1,953,225

Ⅲ. 平成17年度事業計画(H17.3.1~H18.2.28)

(1) 総括

1. 活動方針

平成17年度の本会活動としては、前年度に会長より提示された「協会活動における課題認識」に取り上げられた①協会活動の基本への対応(会員数の減少、講演大会発表件数減少、論文誌への投稿件数減少への対応)、②国際化、③産学連携(大学への鉄離れ抑制)、④協会事務局の業務見直し、⑤その他(資金の効率的運用)にもとづいて、各関係する委員会などで議論し、課題設定をして活動することとした。また、本年度は15年度に策定された中期財務計画(平成16~18年度)の2年度目として、計画目標の達成に努力する。

2. 具体的な施策

(1) 協会活動の基本への対応

会員数の減少などの原因分析にもとづき、関係する各委員会等の主導のもと、具体的な取り組みを行ない、会員数の増大、講演大会発表件数の増大、論文誌への投稿増大を図る。

(2) 国際会議・国際交流の促進

2006年に開催するAsia Steel 2006、ICSTI 2006、EPM 2006等に向けて準備を進める。また中国を始めとするアジアの関連学協会との交流を引き続き推進する。特に中国金属学会との交流拡大の具体策を検討する。

(3) 産学連携(大学の鉄離れ抑制)

協会事業および、職員業務の見直しや会員のボランティア活動の促進等により大学の鉄鋼研究助成資金の拡充と、新たな助成策の検討を行う。

(4) 次世代を支える人材の育成

各種セミナー・特別講義・見学会等の人材育成活動に引き続き注力する。また、近年の大学教育における鉄鋼関連の講義時間の減少等に鑑み、昨年に開始した「専科」の拡充を図る。

材料および材料関連分野の幹事学協会として、引き続き、JABEE(日本技術者教育認定機構)による技術者教育プログラム認定のための審査チーム派遣や審査員の養成等の活動を推進する。

(5) 新しい研究課題の発信 一両部門の連携の強化一

本会の特色である産学交流の場を活用し、担当理事の総括のもとで学術部会と技術部会との連携強化を継続するとともに、新しい研究課題の発信を図る。また、次世代研究のシーズ提案に努め、国家プロジェクト・公的研究助成制度等への提案も積極的に行う。

(6) 学術雑誌の充実とステータスの向上

昨年策定した「鉄と鋼」活性化策の実行、ならびに特集号の発行等を引き続き行い、論文誌「鉄と鋼」、「ISIJ International」の投稿論文数の増加、ステータスの更なる向上を目指す。

(7) 日本金属学会との統合検討

前年度に引き続き、統合検討委員会の場で、2006年4月の統合を目途として検討を行う。

(2) 学会部門の事業

1. 学術部会

- ・生産技術部門との連携を密にして、新たに定めた各部会毎の鉄鋼科学技術戦略ロードマップに沿った学術・技術研究等を推進する。
- ・部会および研究会の活動や成果をニュースレター、ホームページ、「ふえらむ」、論文誌特集号等を通して積極的に発信し、多くの会員に学術・技術情報を提供するとともに、次世代研究の芽となるシーズ提案に努める。

- ・鉄鋼関連分野のみならず、異分野・異業種の研究者・技術者が参画できる討論会やシンポジウム、講習会等を企画する。昨年度発足した環境・エネルギー工学部会は、引き続き環境分野の強化に向けた活動を展開し、情報発信を行う。

2. 国際会議

- ・Asia Steel 2006、ICSTI 2006、EPM 2006、GALVATECH 2007等の開催に向けて、準備を進める。
- ・高温酸化・高温腐食国際シンポジウム(於：奈良11/29~12/2)を開催する。

3. 論文誌

- ・論文誌「鉄と鋼」、「ISIJ International」は特集号の発刊等それぞれ特徴を活かした編集を行い、投稿数の増加、インパクトファクターの向上を目指す。

4. 講演大会

- ・講演大会は各部会の特色を活かした討論会、シンポジウム、予告セッションを企画し、異分野研究者・技術者のより多くの参加を実現させる。一般講演については更なる拡充を図る。
- ・学生ポスターセッション、国際セッション等を充実させ、若手研究者の育成と海外との情報交流の促進を図る。
- ・金属学会との共同セッションをより充実させるとともに、共同シンポジウムも実施する。
- ・全会場をPCプロジェクターでの発表とし、電子受付もより一層推進する。

5. 研究会等

- ・新規研究会6件を含め24件の研究会活動を活発に推進する。
- ・研究会の中間・最終報告および評価を行い、研究会の更なる活性化を図る。

6. 各種公的資金への積極的提案

- ・鉄のプレゼンス向上、事業運営の自立化の視点から、各種の公的資金制度への積極的課題提案を継続して行う。

(3) 生産技術部門の事業

1. 技術課題創出活動の強化(技術部会)

担当理事の統括による、技術部会の活性化および学術部会との産学連携強化活動の継続

- ・研究シーズを取り込んだ技術課題提案
- ・学術部会との交流企画のさらなる推進
- ・部会大会時の研究発表等に対する表彰制度の推進

2. 国際交流

- ・第7回日本一ノルディック諸国シンポジウム開催(H17.9.13,14、ストックホルム)
- ・第12回日本ドイツセミナー開催(H17.11.18,19、小倉)

3. 創立90周年記念事業

国際シンポジウム開催(H17.3.28、東京)

4. 受託事業等

- ・「安全率・許容応力の合理的設定」第5期調査(予定)
- ・「高温圧力容器用Fitness-For-Serviceに関する調査」第4期調査(予定)

Ⅳ. 平成17年度収支予算

平成17年度 収支予算書総括表

(単位:円)

費 目	全 会 計					内部取引消去	合 計 (F)
	一 般 会 計 (A)	別 途 資 金 会 計 特別資金(B) 積立金等(C)	小計(B)+(C) (D)	補助金等事業会計 (E)	小 計 (A)+(D)+(E)		
収入の部							
会費収入	498,910,000	0	0	0	498,910,000		498,910,000
事業収入	126,109,000	0	0	0	126,109,000		126,109,000
補助金等収入	0	0	0	2,591,000	2,591,000		2,591,000
分担金収入	0	0	0	952,000	952,000		952,000
寄付金収入	0	0	0	0	0		0
利子収入	194,000	43,463,000	944,000	44,407,000	44,601,000		44,601,000
雑収入	180,000	0	0	20,000	200,000		200,000
長期性預金等収入	0	0	26,084,000	26,084,000	26,084,000		26,084,000
繰入金収入	56,440,000	465,000	19,000,000	19,465,000	75,905,000	△ 75,905,000	
当期収入合計(a)	681,833,000	43,928,000	46,028,000	89,956,000	775,352,000	△ 75,905,000	699,447,000
前期繰越収支差額	28,575,000	0	-216	-216	6,469,812	35,044,596	35,044,596
収入合計(b)	710,408,000	43,928,000	46,027,784	89,955,784	810,396,596	△ 75,905,000	734,491,596
支出の部							
事業費	641,739,000	0	0	5,069,000	646,808,000		646,808,000
管理費	24,683,000	0	0	0	24,683,000		24,683,000
固定資産取得支出	700,000	0	0	0	700,000		700,000
長期性預金等支出	0	14,112,000	19,641,000	33,753,000	33,753,000		33,753,000
繰出金支出	19,465,000	29,816,000	26,387,000	56,203,000	75,905,000	△ 75,905,000	
予備費	23,821,000	0	0	0	23,821,000		23,821,000
当期支出合計(c)	710,408,000	43,928,000	46,028,000	89,956,000	805,670,000	△ 75,905,000	729,765,000
当期収支差額(a-c)	-28,575,000	0	0	0	-1,743,000	-30,318,000	-30,318,000
次期繰越収支差額(b-c)	0	0	-216	-216	4,726,812	4,726,596	4,726,596

平成17年度 一般会計収支予算書

科目	前年度 補正予算額 (A)	予算額 (A')	増減 (A')-(A)
I 収入の部			
1.入会金・会費収入	498,503,000	498,910,000	407,000
入会金	450,000	540,000	90,000
個人会費	81,053,000	81,370,000	317,000
維持会費	417,000,000	417,000,000	0
2.事業収入	126,781,000	126,109,000	-672,000
学会部門事業収入	74,655,000	72,634,000	-2,021,000
分譲収入	66,361,000	59,532,000	-6,829,000
補助金収入	0	5,500,000	5,500,000
受託金収入	0	0	0
参加費収入	2,943,000	2,002,000	-941,000
その他収入	5,351,000	5,600,000	249,000
生産技術部門事業収入	2,502,000	5,755,000	3,253,000
分譲収入	1,603,000	1,395,000	-208,000
参加費収入	595,000	360,000	-235,000
その他収入	304,000	4,000,000	3,696,000
総合企画事業収入	49,624,000	47,720,000	-1,904,000
分譲収入	8,553,000	5,956,000	-2,597,000
補助金収入	0	0	0
受託金収入	0	0	0
参加費収入	30,968,000	32,087,000	1,119,000
その他収入	10,103,000	9,677,000	-426,000
3.利子収入	335,000	194,000	-141,000
利子収入	265,000	123,000	-142,000
基本金利子収入	70,000	71,000	1,000
4.雑収入	130,000	180,000	50,000
雑収入	130,000	180,000	50,000
敷金返還収入	0	0	0
5.繰入金収入	47,533,000	56,440,000	8,907,000
当期収入合計(A)	673,282,000	681,833,000	8,551,000
前期繰越収支差額	52,071,438	28,575,000	-23,496,438
収入合計(B)	725,353,438	710,408,000	-14,945,438
II 支出の部			
1.事業費	626,803,000	641,739,000	14,936,000
学会部門事業費	290,169,000	265,201,000	-24,968,000
制作費	48,746,000	43,141,000	-5,605,000
印刷費	5,385,000	5,885,000	500,000
研究費	59,000,000	60,000,000	1,000,000
旅費交通費	16,413,000	21,163,000	4,750,000
その他支出	160,625,000	135,012,000	-25,613,000
生産技術部門事業費	59,801,000	54,591,000	-5,210,000
印刷費	3,066,000	3,278,000	212,000
研究費	5,000,000	7,550,000	2,550,000
旅費交通費	10,234,000	10,682,000	448,000
その他支出	41,501,000	33,081,000	-8,420,000
総合企画事業費	276,833,000	321,947,000	45,114,000
制作費	33,140,000	34,400,000	1,260,000
印刷費	15,410,000	6,260,000	-9,150,000
研究費	47,000,000	73,000,000	26,000,000
旅費交通費	24,654,000	27,648,000	2,994,000
その他支出	156,629,000	180,639,000	24,010,000
2.管理費	27,502,000	24,683,000	-2,819,000
人件費	14,982,000	11,800,000	-3,182,000
事務所費等	12,520,000	12,883,000	363,000
事務所管理費	7,227,000	7,816,000	589,000
旅費交通費	940,000	417,000	-523,000
通信費	381,000	361,000	-20,000
賃借費	198,000	256,000	58,000
修繕費	53,000	69,000	16,000
消耗品費	625,000	677,000	52,000
手数料	571,000	646,000	75,000
団体費	279,000	325,000	46,000
租税公課	483,000	544,000	61,000
研修・渉外費	58,000	69,000	11,000
会議費	93,000	0	-93,000
什器備品費	17,000	20,000	3,000
印刷費	20,000	21,000	1,000
委託費	208,000	245,000	37,000
雑費	50,000	60,000	10,000
システム費	1,317,000	1,357,000	40,000
設備費	0	0	0
3.固定資産取得支出	1,500,000	700,000	-800,000
4.長期性預金等支出	0	0	0
5.繰出金支出	69,548,438	19,465,000	-50,083,438
6.予備費	0	23,821,000	23,821,000
当期支出合計(C)	725,353,438	710,408,000	-14,945,438
当期収支差額(A)-(C)	-52,071,438	-28,575,000	23,496,438
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0

平成17年度 別途資金会計収支予算書

科 目	特 別 資 金					平成17年度予算	平成16年度予算	特別資金
	表彰事業 資金 (13,403万円)	西山・白石・ 湯川記念資金 (13,000万円)	日向方斉学術 振興資金 (6,000万円)	外島健吉 記念資金 (10,000万円)	鉄鋼研究 振興資金 (63,500万円)	特別資金合計 (B) (105,903万円)	特別資金合計 (補正) (B') (18,416,000)	H17予算-H16予算 (補正) (B)-(B')
収入の部	受託金収入	0	0	0	0	0	0	0
	補助金収入	0	0	0	0	0	0	0
	補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0
	分担金収入	0	0	0	0	0	0	0
	寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0
	利子収入	6,350,000	6,233,000	840,000	30,000	30,010,000	43,463,000	18,416,000
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0
	長期性預金等収入	0	0	0	0	0	3,453,445	-3,453,445
	学会部門事業費	0	0	0	0	0	0	0
	生産技術部門事業費	0	0	0	0	0	0	0
	記念講座費	0	376,000	0	0	376,000	0	376,000
	外島事業出版費	0	0	0	89,000	89,000	403,000	-314,000
	総合企画事業費	0	376,000	0	89,000	465,000	403,000	62,000
	共通費	0	0	0	0	0	50,145,438	-50,145,438
	その他特別会計	0	0	0	0	0	0	0
支出の部	繰入金収入	0	376,000	0	89,000	465,000	50,548,438	-50,083,438
	当期収入合計	6,350,000	6,609,000	840,000	119,000	30,010,000	43,928,000	72,417,883
	前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	-305,998	305,998
	収入合計	6,350,000	6,609,000	840,000	119,000	30,010,000	43,928,000	72,111,885
	調査・研究費	0	0	0	0	0	0	0
	事業費	0	0	0	0	0	0	0
	退職金	0	0	0	0	0	0	0
	管理費	0	0	0	0	0	0	0
	長期性預金等支出	3,613,000	4,910,000	40,000	119,000	5,430,000	14,112,000	46,453,885
	学会部門事業費	0	0	0	0	0	6,670,000	-6,670,000
	生産技術部門事業費	0	0	0	0	0	0	0
	表彰費	1,237,000	125,000	0	0	1,362,000	1,421,000	-59,000
	研究助成金	500,000	0	800,000	0	24,580,000	25,880,000	13,530,000
	支部委託費	0	1,400,000	0	0	1,400,000	1,400,000	0
	浅田記念文庫	1,000,000	0	0	0	1,000,000	1,000,000	0
	記念講座費	0	174,000	0	0	174,000	1,637,000	-1,463,000
	外島事業出版費	0	0	0	0	0	0	0
	創立90周年記念	0	0	0	0	0	0	0
	交流事業費	0	0	0	0	0	0	0
	総合企画事業費	2,737,000	1,699,000	800,000	0	24,580,000	29,816,000	18,988,000
	共通費	0	0	0	0	0	0	0
	その他特別会計	0	0	0	0	0	0	0
	繰出金支出	2,737,000	1,699,000	800,000	0	24,580,000	29,816,000	25,658,000
	予備費	0	0	0	0	0	0	0
	当期支出合計	6,350,000	6,609,000	840,000	119,000	30,010,000	43,928,000	72,111,885
	当期収支差額	0	0	0	0	0	305,998	-305,998
	次期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0

平成17年度 支部収支予算書

収入の部

科 目	合計	北海道	東北	北陸信越	東海	関西	中国・四国	九州
当期収入	基本補助金	2,015,000	265,000	265,000	265,000	330,000	330,000	280,000
	会費補助金	2,276,000	103,000	126,000	62,000	395,000	766,000	301,000
	事業補助金	4,335,000	455,000	270,000	171,000	1,243,000	1,032,000	879,000
	前年度精算額	-567,000	-33,000	-72,000	0	-312,000	19,000	-212,000
	本部補助金計	8,059,000	790,000	589,000	498,000	1,606,000	2,147,000	1,503,000
	会費	627,000	0	100,000	20,000	507,000	0	0
	参加費	1,783,000	50,000	0	300,000	585,000	798,000	50,000
	他団体分担金	1,300,000	0	0	800,000	0	0	500,000
	利子収入	3,000	1,000	0	0	0	2,000	0
	雑収入	111,000	0	0	20,000	3,000	3,000	85,000
	他入	0	0	0	0	0	0	0
	事業その他収入計	3,824,000	51,000	100,000	1,140,000	1,095,000	803,000	50,000
	当期収入合計	11,883,000	841,000	689,000	1,638,000	2,701,000	2,950,000	976,000
	前期繰越収支差額	19,921,485	1,733,887	1,290,738	431,615	5,122,634	5,815,195	3,574,191
	収入合計	31,804,485	2,574,887	1,979,738	2,069,615	7,823,634	8,765,195	4,550,191

支出の部

事業費	研究会費	3,876,000	450,000	90,000	500,000	1,365,000	821,000	200,000	450,000
	講演会・講習会費	5,425,000	300,000	290,000	800,000	1,788,000	897,000	50,000	1,300,000
	見学会費	619,000	0	160,000	0	163,000	276,000	20,000	0
	支部創立記念事業費	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0
	その他の事業費	896,000	200,000	500,000	0	0	183,000	5,000	8,000
	事業費補助対象額	11,016,000	950,000	1,240,000	1,300,000	3,316,000	2,177,000	275,000	1,758,000
	湯川記念講演会超過額	90,000	50,000	30,000	0	0	10,000	0	0
	事業費合計	11,106,000	1,000,000	1,270,000	1,300,000	3,316,000	2,187,000	275,000	1,758,000
	会議費	768,000	80,000	30,000	100,000	98,000	94,000	280,000	86,000
	旅費交通費	617,000	0	120,000	150,000	33,000	110,000	14,000	190,000
	事務費	1,717,000	0	12,000	20,000	358,000	897,000	430,000	0
	通信費	493,000	20,000	60,000	30,000	130,000	69,000	56,000	128,000
	印刷費	379,000	0	40,000	100,000	39,000	97,000	14,000	89,000
	雑費	422,000	20,000	60,000	10,000	33,000	14,000	28,000	257,000
	予備費	332,000	0	10,000	10,000	0	69,000	243,000	0
	管理費合計	4,728,000	120,000	332,000	420,000	691,000	1,350,000	1,065,000	750,000
管理費	当期支出合計	15,834,000	1,120,000	1,602,000	1,720,000	4,007,000	3,537,000	1,340,000	2,508,000
	当期収支差額	-3,951,000	-279,000	-913,000	-82,000	-1,306,000	-587,000	-364,000	-420,000
	次期繰越収支差額	15,970,485	1,454,887	377,738	349,615	3,816,634	5,228,195	3,210,191	1,533,225